



SMBサーバ用の**NetBIOS**エイリアスの管理

ONTAP 9

NetApp
February 12, 2026

目次

SMBサーバ用のNetBIOSエイリアスの管理.....	1
ONTAP SMBサーバのNetBIOSエイリアスの管理について学習します	1
ONTAP SMBサーバにNetBIOSエイリアスリストを追加する	1
ONTAP SMBサーバのリストからNetBIOSエイリアスを削除します	2
ONTAP SMBサーバのNetBIOSエイリアス リストを表示する	3
ONTAP SMBクライアントがNetBIOSエイリアスを使用して接続されているかどうかを確認する.....	4

SMBサーバ用のNetBIOSエイリアスの管理

ONTAP SMBサーバのNetBIOSエイリアスの管理について学習します

NetBIOSエイリアスはSMBサーバの別名で、SMBクライアントがSMBサーバに接続する際に使用できます。SMBサーバのNetBIOSエイリアスを設定すると、他のファイルサーバのデータをSMBサーバに統合した場合に、SMBサーバが元のファイルサーバの名前に応答するようにすることができます。

SMBサーバの作成時、または作成後いつでも、NetBIOSエイリアスのリストを指定できます。リストにはいつでもNetBIOSエイリアスを追加または削除できます。SMBサーバにはNetBIOSエイリアスリスト内のどの名前を使用しても接続できます。

関連情報

[NetBIOS over TCP接続に関する情報の表示](#)

ONTAP SMBサーバーにNetBIOSエイリアスリストを追加する

エイリアスを使用してSMBクライアントをSMBサーバに接続する場合、NetBIOSエイリアスのリストを作成するか、NetBIOSエイリアスの既存のリストにNetBIOSエイリアスを追加します。

タスク概要

- NetBIOSエイリアス名は15文字以内にする必要があります。
- SMBサーバには最大200個までのNetBIOSエイリアスを設定できます。
- 次の文字は使用できません。

@ # * () = + [] | ; : " , < > \ / ?

手順

1. NetBIOSエイリアスを追加します：`+vserver cifs add-netbios-aliases -vserver vserver_name -netbios-aliases NetBIOS_alias,...`

```
vserver cifs add-netbios-aliases -vserver vs1 -netbios-aliases alias_1,alias_2,alias_3
```

- カンマ区切りのリストを使用して、1つ以上のNetBIOSエイリアスを指定できます。
- 指定された NetBIOS エイリアスが既存のリストに追加されます。
- 現在のリストが空である場合、NetBIOSエイリアスの新しいリストが作成されます。

2. NetBIOS エイリアスが正しく追加されたことを確認します：`vserver cifs show -vserver vserver_name -display-netbios-aliases`

```
vserver cifs show -vserver vs1 -display-netbios-aliases
```

```
Vserver: vs1
```

```
Server Name: CIFS_SERVER
```

```
NetBIOS Aliases: ALIAS_1, ALIAS_2, ALIAS_3
```

関連情報

- [SMBサーバーのリストからNetBIOSエイリアスを削除します](#)
- [SMBサーバーのNetBIOSエイリアスリストを表示する](#)

ONTAP SMBサーバーのリストからNetBIOSエイリアスを削除します

CIFSサーバーに特定のNetBIOSエイリアスが必要ない場合は、リストからそれらのNetBIOSエイリアスを削除できます。また、リストからすべてのNetBIOSエイリアスを削除することもできます。

タスク概要

カンマ区切りのリストを使用して、複数のNetBIOSエイリアスを削除できます。`-netbios-aliases`パラメータの値として`-`を指定することで、CIFSサーバー上のすべてのNetBIOSエイリアスを削除できます。

手順

1. 次のいずれかを実行します。

削除したい場合...	入力する内容
リストからの特定のNetBIOSエイリアス	<pre>vserver cifs remove-netbios-aliases -vserver _vserver_name_ -netbios -aliases _NetBIOS_alias_,...</pre>
リスト内のすべてのNetBIOSエイリアス	<pre>vserver cifs remove-netbios-aliases -vserver vserver_name -netbios-aliases -</pre>

```
vserver cifs remove-netbios-aliases -vserver vs1 -netbios-aliases alias_1
```

2. 指定されたNetBIOSエイリアスが削除されたことを確認します：

```
vserver cifs show -vserver  
vserver_name -display-netbios-aliases
```

```
vserver cifs show -vserver vs1 -display-netbios-aliases
```

```
Vserver: vs1
```

```
Server Name: CIFS_SERVER  
NetBIOS Aliases: ALIAS_2, ALIAS_3
```

ONTAP SMBサーバのNetBIOSエイリアス リストを表示する

NetBIOSエイリアスのリストを表示できます。これは、SMBクライアントがCIFSサーバへの接続に使用できる名前を確認するときに役立ちます。

手順

1. 次のいずれかを実行します。

...に関する情報を表示する場合は	入力する内容
CIFSサーバのNetBIOSエイリアス	<pre>vserver cifs show -display-netbios -aliases</pre>
NetBIOSエイリアスのリストを含む詳細なCIFSサーバ情報	<pre>vserver cifs show -instance</pre>

次の例は、CIFSサーバのNetBIOSエイリアスに関する情報を表示します。

```
vserver cifs show -display-netbios-aliases
```

```
Vserver: vs1
```

```
Server Name: CIFS_SERVER  
NetBIOS Aliases: ALIAS_1, ALIAS_2, ALIAS_3
```

次の例は、NetBIOSエイリアスのリストを含む詳細なCIFSサーバ情報を表示します。

```
vserver cifs show -instance
```

```
Vserver: vs1
      CIFS Server NetBIOS Name: CIFS_SERVER
NetBIOS Domain/Workgroup Name: EXAMPLE
      Fully Qualified Domain Name: EXAMPLE.COM
Default Site Used by LIFs Without Site Membership:
      Authentication Style: domain
CIFS Server Administrative Status: up
      CIFS Server Description:
      List of NetBIOS Aliases: ALIAS_1, ALIAS_2,
ALIAS_3
```

`vserver cifs show`の詳細については、[link:https://docs.netapp.com/us-en/ontap-cli/vserver-cifs-show.html](https://docs.netapp.com/us-en/ontap-cli/vserver-cifs-show.html)["ONTAPコマンド リファレンス"]を参照してください。

関連情報

- [NetBIOS エイリアス リストをサーバに追加する](#)
- [サーバを管理するためのコマンド](#)

ONTAP SMBクライアントがNetBIOSエイリアスを使用して接続されているかどうかを確認する

SMBクライアントがNetBIOSエイリアスを使用して接続しているかどうか、また使用されている場合はどのNetBIOSエイリアスが接続に使用されているかを確認できます。これは、接続に関する問題のトラブルシューティングに役立ちます。

タスク概要

SMB接続に関連付けられたNetBIOSエイリアス（存在する場合）を表示するには、`-instance``パラメータを使用する必要があります。CIFSサーバー名またはIPアドレスを使用してSMB接続を確立した場合、`NetBIOS Name`フィールドの出力は`-`（ハイフン）になります。

手順

1. 次のうち必要な操作を実行します。

NetBIOS 情報を表示する場合：	入力する内容
SMB 接続	<code>vserver cifs session show -instance</code>
指定された NetBIOS エイリアスを使用した接続：	<code>vserver cifs session show -instance -netbios-name netbios_name</code>

次の例は、セッションID 1のSMB接続に使用されているNetBIOSエイリアスに関する情報を表示します。

```
vserver cifs session show -session-id 1 -instance
```

```
Node: node1
Vserver: vs1
Session ID: 1
Connection ID: 127834
Incoming Data LIF IP Address: 10.1.1.25
Workstation: 10.2.2.50
Authentication Mechanism: NTLMv2
Windows User: EXAMPLE\user1
UNIX User: user1
Open Shares: 2
Open Files: 2
Open Other: 0
Connected Time: 1d 1h 10m 5s
Idle Time: 22s
Protocol Version: SMB3
Continuously Available: No
Is Session Signed: true
User Authenticated as: domain-user
NetBIOS Name: ALIAS1
SMB Encryption Status: Unencrypted
```

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。